

愛媛県愛南町害除川で採集されたテンジクカワアナゴ

井上裕太¹

¹ 愛媛県東予地方局農林水産振興部水産課



写真1 *Eleotris fusca* テンジクカワアナゴ (BSKU 162060, 99.09mm SL)

種の記録

Eleotridae カワアナゴ科

Eleotris fusca (Bloch and Schneider, 1801)

テンジクカワアナゴ(写真 1)

標本 高知大学理工学部海洋生物学研究室魚類
標本 (BSKU) 162059: 標準体長 (SL) 51.16mm,
162060: 99.09mm SL, 2026 年 8 月 14 日, 愛媛県
南宇和郡愛南町柏 害除川 (33.0191N, 132.4974
E), 水深 0.1m, 手網。

種の特徴

口裂後端は眼の前縁を超える, 眼下の孔器列は横
列, 鰓蓋部の上下の孔器列は後方で接する, 頬の
横列孔器列数は 8, 縦列孔器列 A を横断する 2 本
の横列孔器列の間に 1 本の横列孔器列がある。

備考

標本個体は上記諸特徴が明仁ほか(2013)のテンジ
クカワアナゴと一致したため本種に同定された。本
種は国内では小笠原諸島, および福島県から琉球
列島にかけて記録されている(明仁ほか, 2013; 藤
田, 2025)。愛媛県からは 1999 年に伊方町で採集
されていた稚魚標本の再検討により, 近年初記録と
して報告された(山川ほか, 2023)。本種は体長約
50mm で成熟することから(Maeda et al., 2008), 本
標本はいずれも成魚と考えられる。愛媛県では稚魚
のみ確認されているため, 本標本は成魚の初記録と
なる。採集地の害除川は柏川の北隣に位置し, 柏
川では再生産している可能性のある熱帯・亜熱帯性
魚類が近年確認されている(山川ほか, 2025; 清水
ほか, 2026)。本種も成魚が確認されたことから, 再
生産している可能性がある。

謝辞

標本登録を行っていただいた高知大学海洋生物学
研究室の遠藤広光博士と熊木慧弥氏, ならびに本
種に関する情報の提供および投稿を助めていただ
いた南予生物研究会の辻 幸一氏に深謝する。

引用文献

- 明仁・坂本勝一・池田祐二・藍澤正宏. 2013. ハゼ亜目.
中坊徹次(編), 日本産魚類検索 全種の同定, 第三
版. 東海大学出版会, 秦野. 1347–1608, 2109–2211.
藤田朝彦. 2025. テンジクカワアナゴ. 細谷和海(編・
監), 山溪ハンディ図鑑 日本の淡水魚, 第4版. 山と
溪谷社, 東京. 413.
Maeda K, Yamasaki N, Kondo M, Tachihara K. 2008.
Reproductive biology and early development of two spe-
cies of sleeper, *Eleotris acanthopoma* and *Eleotris fusca*
(Teleostei: Eleotridae). *Pacific Science*, 62 (3): 327–340.
清水孝昭・山川宇宙・森口宏明. 2026. 愛媛県柏川にお
ける熱帯・亜熱帯性フエダイ科およびフグ科魚類の記
録. *南予生物*, 22: 1–8.
山川宇宙・鎗田めぐ・水野晃秀・井藤大樹・清水孝昭.
2023. 愛媛県伊方大川で採集されたテンジクカワアナ
ゴ. *南予生物フィールドノート*, 23007.
山川宇宙・森口宏明・清水孝昭. 2025. 愛媛県柏川で採
集されたオオクチユゴイ. *南予生物フィールドノート*,
25028.

(2026 年 9 月 22 日受付, 2026 年 9 月 23 日公開)

連絡先: 井上裕太 (e-mail: yuta0423k@gmail.com)
(Yuta Inoue. 2026. Record of *Eleotris fusca* (Eleotridae)
from the Gaijo River, Ainan Town, Ehime Prefecture. *NS
Fieldnote*, 26024)